

令和5年度 学年別教育課程表

学級数	第1学年	1
	第2学年	1
	第3学年	1
	第4学年	1

B 表

(表 面)

教育局	石狩
-----	----

北海道札幌西 高等学校	定時制課程
-------------	-------

学科	普通 科
----	------

教科	学年		1 年	2 年	学年		3 年	4 年
	科目・標準単位数	類型			科目・標準単位数	類型		
国語	現代の国語	2		3	国語総合	4		
	言文文化	2	3		国語表現	3		
	論理国語	4			現代文A	2		
	文学国語	4			現代文B	4	2	4
	国語表現	4			古典A	2		
	古典探究	4			古典B	4		
地理歴史	地理総合	2		2	世界史A	2	2	
	地理探究	3			世界史B	4		
	歴史総合	2			日本史A	2		2
	日本史探究	3			日本史B	4		
	世界史探究	3			地理A	2		
					地理B	4		
公民	公共	2	2		現代社会	2		
	倫理	2			倫理	2		
	政治・経済	2			政治・経済	2		
数学	数学Ⅰ	3	2	2	数学Ⅰ	3		
	数学Ⅱ	4			数学Ⅱ	4		
	数学Ⅲ	3			数学Ⅲ	5		
	数学A	2			数学A	2	2	2
	数学B	2			数学B	2		
	数学C	2			数学活用	2		
理科	科学と人間生活	2	2		科学と人間生活	2		
	物理基礎	2			物理基礎	2		
	物理	4			物理	4		
	化学基礎	2			化学基礎	2	2	2
	化学	4			化学	4		
	生物基礎	2		2	生物基礎	2		
	生物	4			生物	4		
	地学基礎	2			地学基礎	2		
	地学	4			地学	4		
					理科課題研究	1		
保健体育	体育	7～8	3	2	体育	7～8	2	2
	保健	2	1	1	保健	2		
芸術	音楽Ⅰ	2			音楽Ⅰ	2		
	音楽Ⅱ	2			音楽Ⅱ	2		
	音楽Ⅲ	2			音楽Ⅲ	2		
	美術Ⅰ	2			美術Ⅰ	2		
	美術Ⅱ	2			美術Ⅱ	2		
	美術Ⅲ	2			美術Ⅲ	2		
	工芸Ⅰ	2			工芸Ⅰ	2		
	工芸Ⅱ	2			工芸Ⅱ	2		
	工芸Ⅲ	2			工芸Ⅲ	2		
	書道Ⅰ	2			書道Ⅰ	2	2	
	書道Ⅱ	2			書道Ⅱ	2		
	書道Ⅲ	2			書道Ⅲ	2		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2	コミュニケーション英語基礎	2		
	英語コミュニケーションⅡ	4			コミュニケーション英語Ⅰ	3		
	英語コミュニケーションⅢ	4			コミュニケーション英語Ⅱ	4	2	3
	論理・表現Ⅰ	2			コミュニケーション英語Ⅲ	4		
	論理・表現Ⅱ	2			英語表現Ⅰ	2		
	論理・表現Ⅲ	2			英語表現Ⅱ	4		
家庭					英語会話	2		
	家庭基礎	2			家庭基礎	2		
	家庭総合	4		2	家庭総合	4	2	
					生活デザイン	4		
情報	情報Ⅰ	2	2		社会と情報	2		
	情報Ⅱ	2			情報の科学	2		
理数	理数探究基礎	1						
	理数探究	2～5						

B 表

(裏 面)

北海道札幌西 高等学校				定時制課程				学科		普通 科	
教科	学年		1 年	2 年	学年		3 年	4 年			
	科目・標準単位数	類型			科目・標準単位数	類型					
商業	簿 記	2～4			簿 記	2～6	2	3			
	情 報 処 理	2～4		2	○ ビジネス計算	2					
各学科に共通する各教科・科目の計			17	16	各学科に共通する各教科・科目の計			16	15		
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	2	主として専門学科において開設される各教科・科目の計			2	3		
学校設定教科に関する科目の計			0	0	学校設定教科に関する科目の計			0	0		
総合的な探究の時間 (名 称)		3～6	2	1	総合的な探究の時間 (名 称)		3～6	1	1		
自立活動			0～1	0～1	自立活動			0～1	0～1		
合 計			19～20	19～20	合 計			19～20	19～20		
特別活動	ホームルーム活動		1	1	特別活動	ホームルーム活動		1	1		
備 考			・ 「家庭総合」の内容(3)「生活における経済の計画と消費」は、第2学年で履修する。								
			・ 三修制を選択した場合は、以下の①と②の要件を満たすことにより、74単位以上の修得をもって卒業可能とする。 ①1年次から3年次までのすべての教科・科目の計57単位を修得すること。 ②3年次修了までに、学校外における学修の認定単位により、17単位以上修得すること。								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。